

3年生

3年6組
有賀 美月

私たち3年生が、最後の遠足として行った場所は、東京ドームシティアトラクションズです。新しいクラスになってクラスメイトと馴染めてない状態での遠足でした。

自由行動で私は友人と沢山のアトラクションに乗りました。一番怖かった乗り物はサンダードルフィンです。時速130km/hで観覧車をくぐり抜けるアトラクションです。その後はお昼を食べたりして、充実した1日を過ごしました。最後の遠足でとても楽しい思い出ができました。



2年生

2年4組
小倉 ひかり

東京への遠足で上野近辺を自由に散策しました。私たちは7人で、スカイツリーに行きました。高いところが苦手という友達もいたので上へ上るチームとお店を回るチームに分かれて楽しみました。私はソラマチの中にあるお店をゆっくりと見てとても楽しかったです。しかし、知らない土地ですから帰りは迷ってしまい遅刻をして迷惑をかけてしまいました。それでも7人の力を合わせて無事に集合場所にたどり着けてよかったです。初めて自分たちだけで東京散策できたのは、とてもいい思い出となりました。

1年生

1年3組
賀曾利 美羽

私たち1年生は、上野に遠足に行きました。まず国立科学博物館を全員で見学。人類の進化の過程を学び、今ではあまり見ることのできない動物の剥製などが展示されていて興味深く見学しました。外には巨大なクジラのオブジェがあり、そこでクラス集合写真を撮りました。

次に班別行動になりましたが、私たちはアメヤ横町、通称アメ横に行きました。外国人の観光客はもちろん屋台を出している人も多くいて、グローバルな一面を見ることができました。その後不忍池に行きました。池の周りを覆うように木が植えられ、そこを散歩する人や写真を撮る人、疲れを癒す憩いの場としてとても良い場所だと思いました。



5月2日(水)

遠足

6月20日(水) 全校ボランティアデー

1年生

1年1組
赤津 優

今回、ボランティア講話を聞いて、東日本大震災の時の恐怖を思い出しました。東日本大震災が起きたとき、私は小学2年生でした。帰りの会を行っている最中、急に教室が揺れだし、何が起きたのかも分からず、ただひたすらに走って外に出たのを7年経った今でも覚えています。幸い、私が住んでいる地域は津波や土砂崩れなどニュースで見るほど被害はありませんでした。しかし、津波があった地域の人々は、どれだけ怖い思いをしたのか想像もつきません。逃げなければ死んでしまうという、死と隣り合わせの



事態を考えるだけでも恐いです。津波が引いた後も、自宅が壊され、友人や家族が亡くなり、7年経った今でもつらい思いをしている人がいることに改めて気づきました。そして、綿引さんが言っていた「死にたいと思っている今日は、死んでしまった人が生きていたと思った1日」という言葉を聞いて、死を簡単に考えるべきではないと思いました。東日本大震災は、命の重さ、家族、友人、まわりの人の大切さを学ばせてくれたと思います。7年経った今でも苦しんでいる人がいることを頭の中に置き、一日一日、嫌なこと、つらいことがあっても、大切に生きようと思ったお話でした。

本校では毎年「全校ボランティアデー」を設け、学年ごとに様々な体験をしています。1年生は東日本大震災の被災地へ向けボランティアバスを出している石塚観光社長綿引薫氏の講話を聞きました。2年生は手話、点字体験。3年生は車椅子体験や介護体験などをクラスごとに分かれて取り組みました。



顧問 龍崎 由美子

本校の吟詠剣詩舞同好会は、「2014 いばらき総文」(全国高等学校総合文化祭茨城大会)に先立ち、平成25年に創設されました。茨城県内でこのような活動をしているのは本校のみです。毎週、水府流吟道の師範においていただき「吟詠」と「舞」を習っています。今年は8月11日長野県須坂市で開催された全国大会に参加し、満足のいく舞台を務めることができました。

吟詠剣詩舞同好会



ぜひ知って
もらいたい



茶道部

2年4組 小林 真紘

私たちは、3年生が引退後、2年生6名、1年生3名の9名で裏千家の外部講師の先生に教えていただいています。

毎年1月に陶芸美術館で行われる、県内茶道部員研修会を始め、校外の研修会や芸術祭茶会に参加しています。また、老人施設で呈茶ボランティアの活動もしています。



箏曲部

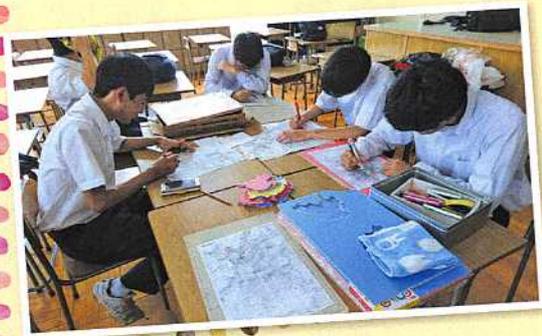
3年3組 山田 美咲

私たち箏曲部は12名で、外部講師の岡本先生のご指導のもと活動しています。現在私たちは、8月に長野県で開催される全国総文祭に向けて、「絵空箏」という曲を練習しています。練習はとても大変ですが、大会で良い演奏ができるよう精一杯頑張りたいと思います。

地理歴史部

3年6組 水越 侑

私たちは、毎週水曜日の放課後、地歴室で活動しています。昨年度は、直径1mの地球儀をライトアップして展示をするという目標を達成することができました。また現在は、地形図やカラーボード、その他様々な道具を用いながら、30cm四方の立体地図を制作しています。



購買部



人気の様子



No.3



No.2



No.1

たくさんの生徒さんと賑わっているお昼休みの「購買」に取材にいきました。

調理パン・菓子パンやお菓子、飲物の他にプリンやヨーグルトまで売っています。人気ナンバーワンの「焼きそばパン」の人気は絶大だそうです。

おぼちゃんのコメント

「佐和高生は、近所でも礼儀正しくマナーが良いと評判ですよ。」



夏の大会を終えて 野球部監督



今年の夏の大会は、一戦必勝というテーマを掲げ取り組みました。秋、春と悔しい思いをしてきたチームであったため、夏にかける想いは並々ならぬものであります。大会中、選手たちは一戦ごとに成長したのもしくなっていました。様々な思いを抱えて相手に立ち向かっていく姿に、監督である私が感動を覚えるほどでした。彼らは、これから先の人生においても、活躍してくれると確信しています。

最後に、佐和高校大応援団の声が、選手たちの背中を押してくれたこと間違いありません。心より感謝申し上げます。

大川 修一

日々の活動について

私たちがマネージャーは、三人ずつ二班に分かれ、練習メニューのサポートと間食のおにぎり作り、試合の時には、スコア記録や場内アナウンス等をやっています。その他にも、グラウンドの環境整備や個人成績の集計、部員個人の体重表の作成なども行っています。

普段の練習では大変なこともありますが、「何事も挑戦し信頼されるチーム」を motto にベストをを目指して、部員とともに日々の練習に励んでいます。



3年

吉川 美桜



部活動の記録・前期

〔陸上競技部〕

- 茨城県高校総体 男子棒高跳 第2位 小滝 丈慈
- 関東高校陸上競技大会 男子棒高跳 第8位 小滝 丈慈
- 高校総体県予選 陸上男子200M 第5位 高橋 哲

〔弓道部〕

- 高校総体県予選 弓道男子個人 第6位 重藤 瞬
- 国民体育大会関東ブロック大会 少年男子の部出場 重藤 瞬

関東大会予選・県大会出場

- サッカー部
 - 女子バレーボール部
 - 男子W 西野・豊田
 - 男子S 伊藤拓海
 - 男子テニス部 団体 鈴木 温大
 - 女子W 梅原・河野
- 女子バレーボール部
- 男子S 伊藤拓海
- 男子テニス部 団体 鈴木 温大
- 女子W 梅原・河野

全国高校総体予選・県大会出場

- サッカー部
- 女子バレーボール部
- 男子S 伊藤拓海
- 男子テニス部 団体 鈴木 温大
- 女子W 梅原・河野

〔水泳部〕

- 県高校春季大会 女子200m個人メドレー 第6位、県民総体 女子400m個人メドレー 第7位、高校総体県予選 女子400m個人メドレー 第8位 長島 柚花

〔吹奏楽部〕

- 茨城県吹奏楽コンクール 高校A部門 銀賞
- 茨城県マーチングコンテスト 金賞 M協関東大会推薦

〔文芸部〕

- 第20回関東地区高校生文芸大会 俳句部門出場 有賀美沙希
- 第42回全国高等学校総合文化祭信州総文祭 日本音楽部門出場
- 〔吟詠剣詩部同好会〕 第42回全国高等学校総合文化祭信州総文祭 吟詠剣詩舞部門出場

編集後記

今回、書道部の方たちに素晴らしい題字を書いていただき、今までのイメージとは違ったスタイルとなりました。たくさんの方々のご協力によって、本誌を発行することが出来、心より感謝しております。広報委員会の保護者の皆さまとの打ち合わせもとても活気があり、色々なアイデアが次々と溢れております。今後も生徒たちにスポットを当て、生き生きとした情報をお伝えしていきたいと思っております。突撃取材も増えるかもしれませんがワクワクするようなものを発行していきたいと考えておりますので、ご協力お願い致します。

